

■錠の調整は、障子の建て付け調整後に行ってください。

障子を閉めた状態で、内錠のシフター窓をのぞき、外錠の角芯がシフター窓の中央に位置することを確認し、シフターの操作がスムーズに行えることを確認してください。

【錠の調整方法】

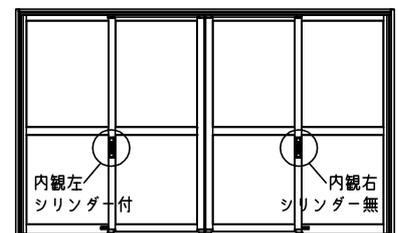
- ・角芯がシフター窓の中央に位置していない場合は、内錠の錠取付ビスをゆるめ、錠位置を調整してください。  
(内錠調整量：上下各2mm、左右各1.5mm)
- ・内錠の調整だけでうまくいかない場合、外錠も同様に調整してください。  
(外錠調整量：上下各2mm、内観左へ1.5mm、内観右へ2.5mm)

※角芯は蓄光塗料付です。暗くて角芯の位置が分かりにくい場合には、角芯に光を当て、光らせることができます。

※4枚建ての場合、工場出荷時、内観右側にはシリンダー無の召合錠が付いています。

シリンダー無には位置合わせの角芯がないため、先に調整を行い、その後シリンダー付の調整を行ってください。

※4枚建ての場合、シリンダー付とシリンダー無の召合錠は現場に合わせて付け替えることができます。



【4枚建て 内観図】